

まちの話題

祝100歳！いつまでもお元気で



◀福田ソイさん
(右から2人目)

永本定子さん▶
(前列右から2人目)
柳玉子さん
(同1人目)



今年100歳を迎える方々の代表として、福田ソイさんとグループホーム「まつぎきの宿」に入所している永本定子さんと柳玉子さんに内閣総理大臣、県知事、市長からの祝状と記念品が贈られました。

福田さんは、歴史ものの本を読むことが趣味とのごことで、今でも自分で買い物に出かけ月に5～6冊の本を購入しているとのこと。身体はとても丈夫でめったに病院にもかからず、晩酌をよくしているそうです。

永本さんは、感謝の気持ちをいつまでも持ち、おしゃれにも気をつかわれているとのこと。自分で行うことは何でも意欲的で、洋服のほつれなども自分で直されているそうです。

柳さんは普段調理の下準備の手伝いや洗濯物たたみなど毎日積極的にされています。またハーモニカが上手でこの日も演奏され、皆さんを楽しませていました。

佐野古コスモス祭



子どもたちが行った発表の様子

10月3日、第3回佐野古コスモス祭が開催されました。これは佐野古区の「水と環境保全会」の活動ならびに環境美化啓発活動の一環として行われており、今回で3回目を迎えました。

このコスモス園は8月1日に種まきを行い、地元の子どもたちが中心となって、草取りや間引きなどのお世話をしてきました。この間のコスモスの成長の様子を綴った日誌の発表を子どもたちが行いました。

水と環境保全会の古賀信廣会長は「子どもたちや地元の人たちとの交流の場になるので、これからも続けていきたい。菜の花やポピーも植えて、さらに盛り上げていきたい」と新たな意気込みを語られました。



こちら119

久留米広域消防本部
三井消防署
☎ 72-5101(代)

秋の火災予防運動

11月9日(火)～11月15日(月)までの間、全国一斉に「秋の火災予防運動」が実施されます。火災が発生しやすい時季を迎え、火災予防思想のいっそうの普及を図ることで、火災の発生を防止し、死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的としています。

家庭や職場でも「火の用心」に心がけ、火災のない街づくりにご協力ください。

平成22年度全国統一防火標語

「消したかな」あなたを守る 合言葉

住宅用火災警報器を設置しましたか？

住宅用火災警報器は、火災により発生する煙等を感知し、警報するものです。

特に、住宅火災により死に至った原因の6割以上が「逃げ遅れ」ということから、早期に火災を気付かせる重要な機能を備えています。

火災から大切な家族やあなたの命を守るために、 住宅用火災警報器を早期に設置しましょう。

